

自動車整備部門 課題IV「エンジン故障診断作業（故障2）」採点基準

問題番号1（スパークプラグ不良）

ゼッケンNO	校名	選手氏名
--------	----	------

採点内容	採点基準	配点	チェック	取得点
1. アイドル回転、点火時期の点検				
(1)暖機を行ったか、または暖機が完了していることを確認したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)回転計を適切に接続できたか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)回転計の読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(4)タイミングライトのコードを適切に接続したか (1番のイグナイタコードに、矢印の向きが適切か)	適切	2点		
	1番で向きは逆	1点		
	不適切	0点		
(5)タイミングライトの照射は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(6)タイミングライトの読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(7)ダイアグノーシスコネクタを短絡することが出来たか	できた	2点		
	できない	0点		
(8)ダイアグノーシスコネクタを短絡した状態での、 回転・点火時期の測定要領は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(9)短絡状態での回転計の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
(10)短絡状態での点火時期の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
		合計		
2. エンジン回転の加速・減速状態の確認				
(1)スロットルバルブを開閉し、加速・減速の状態を確認することができたか	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		
3. エンジン不調状態の確認				
(1)不調の状態を確認することができたか (エンジンが振動し、吹けが悪い、失火している ようだ)	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		

4. 故障診断作業				
(1)パワーバランステストを行ったか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)パワーバランステストの要領は適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
(3)失火しているシリンダを見つけることが出来たか	できた	2点		
	できない	0点		
(4)失火しているシリンダのインジェクタの作動を確認したか	行った	2点		
	行っていない	1点		
(5)失火しているシリンダのプラグを取り外したか	行った	2点		
	行っていない	1点		
(6)故障原因（第○シリンダのスパークプラグ不良）	正解	4点		
	不正解	0点		
(7)判定理由（パワーバランステストで○番の失火 が判明し、インジェクタの作動は良好なので、 スパークギャップを調べたら0だったため）	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
				合計

減点項目

減点項目	回数（正の字記入）	×（-4点）		
不安全行為				
帽子の着用	全く着用していない	-4点		
	きちんと着用していない	-2点		
作業服の着用	きちんと着用していない	-2点		
安全靴の着用	着用していない	-4点		
工具・測定機器の取り扱い	非常に乱雑	-4点		
	少し乱雑	-2点		
工具・測定機器の落下	何度も落下させた	-4点		
	少し落下させた	-2点		
作業態度・挨拶	全く良くない	-4点		
	少し良くない	-2点		
作業後の整理	全くできていない	-4点		
	あまりできていない	-2点		
				合計

競技終了時間	分	秒
--------	---	---

自動車整備部門 課題IV「エンジン故障診断作業（故障2）」採点基準

問題番号2（インジェクタ作動不良）

ゼッケンNO	校名	選手氏名
--------	----	------

採点内容	採点基準	配点	チェック	取得点
1. アイドル回転、点火時期の点検				
(1)暖機を行ったか、または暖機が完了していることを確認したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)回転計を適切に接続できたか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)回転計の読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(4)タイミングライトのコードを適切に接続したか (1番のイグナイタコードに、矢印の向きが適切か)	適切	2点		
	1番で向きは逆	1点		
	不適切	0点		
(5)タイミングライトの照射は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(6)タイミングライトの読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(7)ダイアグノーシスコネクタを短絡することが出来たか	できた	2点		
	できない	0点		
(8)ダイアグノーシスコネクタを短絡した状態での、 回転・点火時期の測定要領は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(9)短絡状態での回転計の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
(10)短絡状態での点火時期の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
		合計		
2. エンジン回転の加速・減速状態の確認				
(1)スロットルバルブを開閉し、加速・減速の状態を確認することができたか	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		
3. エンジン不調状態の確認				
(1)不調の状態を確認することができたか (エンジンが振動し、吹けが悪い、失火している ようだ)	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		

4. 故障診断作業				
(1)パワーバランステストを行ったか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)パワーバランステストの要領は適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
(3)失火しているシリンダを見つけることが出来たか	できた	2点		
	できない	0点		
(4)失火しているシリンダのインジェクタの作動を確認したか	行った	2点		
	行っていない	1点		
(5)故障原因（第〇シリンダのインジェクタ作動不良）	正解	4点		
	不正解	0点		
(6)判定理由（パワーバランステストで〇番の失火が 判明し、インジェクタの作動を確認したら不良で あったため）	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
				合計

減点項目

減点項目	回数（正の字記入）	×（-4点）		
不安全行為				
帽子の着用	全く着用していない	-4点		
	きちんと着用していない	-2点		
作業服の着用	きちんと着用していない	-2点		
安全靴の着用	着用していない	-4点		
工具・測定機器の取り扱い	非常に乱雑	-4点		
	少し乱雑	-2点		
工具・測定機器の落下	何度も落下させた	-4点		
	少し落下させた	-2点		
作業態度・挨拶	全く良くない	-4点		
	少し良くない	-2点		
作業後の整理	全くできていない	-4点		
	あまりできていない	-2点		
				合計

競技終了時間	分	秒
--------	---	---

自動車整備部門 課題IV「エンジン故障診断作業（故障2）」採点基準

問題番号3（バキュームセンサ信号不良）

ゼッケンNO	校名	選手氏名
--------	----	------

採点内容	採点基準	配点	チェック	取得点
1. アイドル回転、点火時期の点検				
(1)暖機を行ったか、または暖機が完了していることを確認したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)回転計を適切に接続できたか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)回転計の読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(4)タイミングライトのコードを適切に接続したか (1番のイグナイタコードに、矢印の向きが適切か)	適切	2点		
	1番で向きは逆	1点		
	不適切	0点		
(5)タイミングライトの照射は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(6)タイミングライトの読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(7)ダイアグノーシスコネクタを短絡することが出来たか	できた	2点		
	できない	0点		
(8)ダイアグノーシスコネクタを短絡した状態での、 回転・点火時期の測定要領は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(9)短絡状態での回転計の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
(10)短絡状態での点火時期の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
		合計		
2. エンジン回転の加速・減速状態の確認				
(1)スロットルバルブを開閉し、加速・減速の状態を 確認することができたか	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		
3. エンジン不調状態の確認				
(1)不調の状態を確認することができたか (アイドル回転が低く、エンジンが振動し、吹けや戻りが 悪い)	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		

4. 故障診断作業				
(1)バキュームセンサ信号の点検に着手したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)バキューム信号の点検に適切にテストを使用する ことが出来たか(PIM-アース間電圧の測定が出来たか)	できた	2点		
	できない	0点		
(3)バキューム信号の点検要領は適切か (IGSWがON時と、エンジン始動後の信号を測定 したか)	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
(4)故障原因（バキュームセンサ信号不良）	正解	4点		
	不正解	0点		
(5)判定理由（IGSWがON時と、エンジン始動後の 信号が変化しないため）	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
				合計

減点項目

減点項目	回数（正の字記入）	×（-4点）		
不安全行為				
帽子の着用	全く着用していない	-4点		
	きちんと着用していない	-2点		
作業服の着用	きちんと着用していない	-2点		
安全靴の着用	着用していない	-4点		
工具・測定機器の取り扱い	非常に乱雑	-4点		
	少し乱雑	-2点		
工具・測定機器の落下	何度も落下させた	-4点		
	少し落下させた	-2点		
作業態度・挨拶	全く良くない	-4点		
	少し良くない	-2点		
作業後の整理	全くできていない	-4点		
	あまりできていない	-2点		
				合計

競技終了時間	分	秒
--------	---	---

自動車整備部門 課題IV「エンジン故障診断作業（故障2）」採点基準

問題番号4（水温センサ信号不良）

ゼッケンNO	校名	選手氏名
--------	----	------

採点内容	採点基準	配点	チェック	取得点
1. アイドル回転、点火時期の点検				
(1)暖機を行ったか、または暖機が完了していることを確認したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)回転計を適切に接続できたか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)回転計の読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(4)タイミングライトのコードを適切に接続したか (1番のイグナイタコードに、矢印の向きが適切か)	適切	2点		
	1番で向きは逆	1点		
	不適切	0点		
(5)タイミングライトの照射は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(6)タイミングライトの読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(7)ダイアグノーシスコネクタを短絡することが出来たか	できた	2点		
	できない	0点		
(8)ダイアグノーシスコネクタを短絡した状態での、 回転・点火時期の測定要領は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(9)短絡状態での回転計の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
(10)短絡状態での点火時期の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
		合計		
2. エンジン回転の加速・減速状態の確認				
(1)スロットルバルブを開閉し、加速・減速の状態を 確認することができたか	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		
3. エンジン不調状態の確認				
(1)不調の状態を確認することができたか (アイドル回転が高い)	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		

4. 故障診断作業				
(1)水温センサ信号の点検に着手したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)水温信号の点検に適切にテスタを使用することが 出来たか（THW-アース間電圧の測定が出来たか）	できた	2点		
	できない	0点		
(3)水温信号の点検要領は適切か (IGSWがON時の信号を測定したか)	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
(4)故障原因（水温センサ信号不良）	正解	4点		
	不正解	0点		
(5)判定理由（エンジン暖気後の水温信号が高いため）	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
				合計

減点項目

減点項目	回数（正の字記入）	×（-4点）		
不安全行為				
帽子の着用	全く着用していない	-4点		
	きちんと着用していない	-2点		
作業服の着用	きちんと着用していない	-2点		
安全靴の着用	着用していない	-4点		
工具・測定機器の取り扱い	非常に乱雑	-4点		
	少し乱雑	-2点		
工具・測定機器の落下	何度も落下させた	-4点		
	少し落下させた	-2点		
作業態度・挨拶	全く良くない	-4点		
	少し良くない	-2点		
作業後の整理	全くできていない	-4点		
	あまりできていない	-2点		
				合計

競技終了時間	分	秒
--------	---	---

自動車整備部門 課題IV「エンジン故障診断作業（故障2）」採点基準

問題番号6（スロットルセンサ信号不良）

ゼッケンNO	校名	選手氏名
--------	----	------

採点内容	採点基準	配点	チェック	取得点
1. アイドル回転、点火時期の点検				
(1)暖機を行ったか、または暖機が完了していることを確認したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)回転計を適切に接続できたか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)回転計の読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(4)タイミングライトのコードを適切に接続したか (1番のイグナイタコードに、矢印の向きが適切か)	適切	2点		
	1番で向きは逆	1点		
	不適切	0点		
(5)タイミングライトの照射は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(6)タイミングライトの読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(7)ダイアグノーシスコネクタを短絡することが出来たか	できた	2点		
	できない	0点		
(8)ダイアグノーシスコネクタを短絡した状態での、 回転・点火時期の測定要領は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(9)短絡状態での回転計の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
(10)短絡状態での点火時期の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
		合計		
2. エンジン回転の加速・減速状態の確認				
(1)スロットルバルブを開閉し、加速・減速の状態を 確認することができたか	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		
3. エンジン不調状態の確認				
(1)不調の状態を確認することができたか (スロットルバルブを一定以上開いてもエンジンが吹き上がり ハンチングを生じる)	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		

4. 故障診断作業				
(1)スロットルセンサ信号の点検に着手したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)スロットル信号の点検に適切にテストを使用する ことが出来たか(VTA-アース間電圧の測定が出来たか)	できた	2点		
	できない	0点		
(3)スロットル信号の点検要領は適切か (IGSWがON時、スロットルバルブ全閉から開いて いった時の点検を行ったか)	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
(4)故障原因（スロットルセンサ信号不良）	正解	4点		
	不正解	0点		
(5)判定理由（VTA信号がスロットルバルブ全閉から 開いていっても変化しないため）	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
				合計

減点項目

減点項目	回数（正の字記入）	×（-4点）		
不安全行為				
帽子の着用	全く着用していない	-4点		
	きちんと着用していない	-2点		
作業服の着用	きちんと着用していない	-2点		
安全靴の着用	着用していない	-4点		
工具・測定機器の取り扱い	非常に乱雑	-4点		
	少し乱雑	-2点		
工具・測定機器の落下	何度も落下させた	-4点		
	少し落下させた	-2点		
作業態度・挨拶	全く良くない	-4点		
	少し良くない	-2点		
作業後の整理	全くできていない	-4点		
	あまりできていない	-2点		
				合計

競技終了時間	分	秒
--------	---	---

自動車整備部門 課題Ⅳ「エンジン故障診断作業（故障２）」採点基準

問題番号 7（二次空気の混入）

ゼッケンNO	校名	選手氏名
--------	----	------

採点内容	採点基準	配点	チェック	取得点
1. アイドル回転、点火時期の点検				
(1)暖機を行ったか、または暖機が完了していることを確認したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)回転計を適切に接続できたか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)回転計の読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(4)タイミングライトのコードを適切に接続したか (1番のイグナイタコードに、矢印の向きが適切か)	適切	2点		
	1番で向きは逆	1点		
	不適切	0点		
(5)タイミングライトの照射は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(6)タイミングライトの読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(7)ダイアグノーシスコネクタを短絡することが出来たか	できた	2点		
	できない	0点		
(8)ダイアグノーシスコネクタを短絡した状態での、 回転・点火時期の測定要領は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(9)短絡状態での回転計の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
(10)短絡状態での点火時期の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
		合計		
2. エンジン回転の加速・減速状態の確認				
(1)スロットルバルブを開閉し、加速・減速の状態を確認することができたか	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		
3. エンジン不調状態の確認				
(1)不調の状態を確認することができたか (アイドル回転が高い、空気の吸い込みが発生している)	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		

4. 故障診断作業				
(1)二次空気混入の点検に着手したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)二次空気の混入箇所を探すことができたか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)故障原因（二次空気の混入）	正解	4点		
	不正解	0点		
(4)判定理由（アイドルリングが高く、吸い込み音があるので、二次空気混入箇所を探したら、マスタバックホースに破損があったため）	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
				合計

減点項目

減点項目	回数（正の字記入）	×（-4点）		
不安全行為				
帽子の着用	全く着用していない	-4点		
	きちんと着用していない	-2点		
作業服の着用	きちんと着用していない	-2点		
安全靴の着用	着用していない	-4点		
工具・測定機器の取り扱い	非常に乱雑	-4点		
	少し乱雑	-2点		
工具・測定機器の落下	何度も落下させた	-4点		
	少し落下させた	-2点		
作業態度・挨拶	全く良くない	-4点		
	少し良くない	-2点		
作業後の整理	全くできていない	-4点		
	あまりできていない	-2点		
				合計

競技終了時間	分	秒
--------	---	---

自動車整備部門 課題IV「エンジン故障診断作業（故障2）」採点基準

問題番号8（ISCV作動不良）

ゼッケンNO	校名	選手氏名
--------	----	------

採点内容	採点基準	配点	チェック	取得点
1. アイドル回転、点火時期の点検				
(1)暖機を行ったか、または暖機が完了していることを確認したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)回転計を適切に接続できたか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)回転計の読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(4)タイミングライトのコードを適切に接続したか (1番のイグナイタコードに、矢印の向きが適切か)	適切	2点		
	1番で向きは逆	1点		
	不適切	0点		
(5)タイミングライトの照射は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(6)タイミングライトの読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(7)ダイアグノーシスコネクタを短絡することが出来たか	できた	2点		
	できない	0点		
(8)ダイアグノーシスコネクタを短絡した状態での、 回転・点火時期の測定要領は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(9)短絡状態での回転計の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
(10)短絡状態での点火時期の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
		合計		
2. エンジン回転の加速・減速状態の確認				
(1)スロットルバルブを開閉し、加速・減速の状態を確認することができたか	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		
3. エンジン不調状態の確認				
(1)不調の状態を確認することができたか (アイドル回転が高い)	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		

4. 故障診断作業				
(1)ISCVの点検に着手したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)ISCVのカプラを外したか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)故障原因（ISCVの作動不良）	正解	4点		
	不正解	0点		
(4)判定理由（暖機後でISCVのカプラを外しても アイドル回転が変化しないため）	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
				合計

減点項目

不安全行為	回数（正の字記入）	×（-4点）		
帽子の着用	全く着用していない	-4点		
	きちんと着用していない	-2点		
作業服の着用	きちんと着用していない	-2点		
安全靴の着用	着用していない	-4点		
工具・測定機器の取り扱い	非常に乱雑	-4点		
	少し乱雑	-2点		
工具・測定機器の落下	何度も落下させた	-4点		
	少し落下させた	-2点		
作業態度・挨拶	全く良くない	-4点		
	少し良くない	-2点		
作業後の整理	全くできていない	-4点		
	あまりできていない	-2点		
				合計

競技終了時間	分	秒
--------	---	---

自動車整備部門 課題IV「エンジン故障診断作業（故障2）」採点基準

問題番号9（VSV作動不良）

ゼッケンNO	校名	選手氏名
--------	----	------

採点内容	採点基準	配点	チェック	取得点
1. アイドル回転、点火時期の点検				
(1)暖機を行ったか、または暖機が完了していることを確認したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)回転計を適切に接続できたか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)回転計の読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(4)タイミングライトのコードを適切に接続したか (1番のイグナイタコードに、矢印の向きが適切か)	適切	2点		
	1番で向きは逆	1点		
	不適切	0点		
(5)タイミングライトの照射は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(6)タイミングライトの読みは適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(7)ダイアグノーシスコネクタを短絡することが出来たか	できた	2点		
	できない	0点		
(8)ダイアグノーシスコネクタを短絡した状態での、 回転・点火時期の測定要領は適切か	適切	2点		
	ある程度適切	1点		
	不適切	0点		
(9)短絡状態での回転計の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
(10)短絡状態での点火時期の読みは適切か	適切	2点		
	不適切	0点		
		合計		
2. エンジン回転の加速・減速状態の確認				
(1)スロットルバルブを開閉し、加速・減速の状態を確認することができたか	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		
3. エンジン不調状態の確認				
(1)不調の状態を確認することができたか (アイドル回転が高い)	できた	4点		
	ある程度できた	2点		
	できない	0点		
		合計		

4. 故障診断作業				
(1)VSVの点検に着手したか	行った	2点		
	行っていない	0点		
(2)VSVのカプラを外したか	できた	2点		
	できない	0点		
(3)故障原因（VSVの作動不良）	正解	4点		
	不正解	0点		
(4)判定理由（VSVのカプラを外したらアイドル回転 が下がったため）	適切	4点		
	ある程度適切	2点		
	不適切	0点		
				合計

減点項目

減点項目	回数（正の字記入）	×（-4点）		
不安全行為				
帽子の着用	全く着用していない	-4点		
	きちんと着用していない	-2点		
作業服の着用	きちんと着用していない	-2点		
安全靴の着用	着用していない	-4点		
工具・測定機器の取り扱い	非常に乱雑	-4点		
	少し乱雑	-2点		
工具・測定機器の落下	何度も落下させた	-4点		
	少し落下させた	-2点		
作業態度・挨拶	全く良くない	-4点		
	少し良くない	-2点		
作業後の整理	全くできていない	-4点		
	あまりできていない	-2点		
				合計

競技終了時間	分	秒
--------	---	---